

■ 施策評価シート

施策番号	13-01-①
施策名	草津川跡地の整備

施策の概要	
草津川跡地について、質の高い「緑空間」といった市民の憩いの場、災害時避難の場などとしての活用を図るため、市民ニーズを踏まえながら整備を進めます。	

成果指標(単位)	整備進捗率(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	20	40	40
実績値	10	15	21	

成果指標実績に対するコメント
平成27年度に予定している工事を平成28年度に繰り越して実施していることから、目標値を下回る結果となった。 (整備進捗率については、区間2から区間6までの総事業費に占める執行済額の割合を整備面積に換算して計上。)

施策の達成度評価
昨年度に引き続き工事を実施しており、また、平成27年度には区間2と区間5の工事に必要な国庫補助金額の内示を得たことから、平成28年度には、目標値を達成することができる見込みである。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方
これまでの実績を活かし、新たな区間の整備に向けた検討、調整等を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津川跡地整備事業	草津川跡地整備課	○	平成29年春の供用開始に向けて、計画的に工事を実施することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	13-02-①
施策名	公園・緑地の整備

<p>施策の概要</p> <p>緑の基本計画に基づき、緑化重点地区と都市公園の整備を進めるとともに、子どもの居場所の適切な整備を行います。</p>
---

成果指標(単位)	都市公園等の面積(ha)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		73.3	76.1	78.8
実績値	71.8	75.8	79.1	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>滋賀県が管理する湖岸緑地の区域変更による面積増加(3.1ha・志那地区)および開発行為による帰属公園分の面積増加があった。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>公園施設長寿命化計画を策定したことにより、国から補助を受け都市公園の整備を進めることができた。また、市民が安心して利用することができる公園となるよう効率的、効果的な改修工事を行うことができたようになった。</p>
---

<p>評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方</p> <p>野村公園、野路公園の整備を進めるとともに、公園施設長寿命化計画に基づく効率的、効果的な公園施設の維持管理、改修を行う。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>中心市街地活性化基本計画に基づき、野村運動公園内の施設改修を含む周辺施設の整備を都市公園事業として行っている。このことで、公園が不足する中心市街地での公園整備が可能となった。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ロクハ公園運営事業	公園緑地課	○	ロクハ公園を中心とする公園施設長寿命化計画にしたがった修繕、更新工事を行った。
児童公園等維持管理事業	公園緑地課	○	地元町内会等利用者の意見を聞きながら、児童遊園等の再整備を行い、整備後は快適に利用していただいている。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
野路公園整備事業	公園緑地課
野村公園整備事業	公園緑地課
弾正公園運営事業	公園緑地課
公園関係団体負担金事務	公園緑地課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	13-02-②
施策名	まちなみ緑化の推進

施策の概要	
それぞれの住宅などの緑化や、ガーデニングによる市民参加の公共空間緑化を促進するとともに、緑化フェア等を通じたまちなみ緑化の普及啓発を行います。	

成果指標(単位)	植樹率(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		50	60	70
実績値	69	79	82	

成果指標実績に対するコメント
第2次草津市緑の基本計画において、平成32年度までに5万本、年間5,000本の植樹を目標としている。平成27年度の開発行為等による民有地の緑化本数は、1,905本であり、平成22年度からの累計が41,100本となり、目標本数に向けて着実に植樹がなされている。

施策の達成度評価
開発行為等における事務の際に、緑化の重要性を説明し、緑化協力を求めた。 10月にロクハ公園指定管理者とともに緑化フェアを開催し、盛況の中で緑化啓発を実施した。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方
緑化啓発を継続して行うとともに、市民参加による緑化の取り組みを進める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項
近年のガーデニングブームにより、民有地においても緑化が進み、植物のもたらす安らぎ、癒しの効果が理解され、緑化の重要性が認識されている。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ガーデニング推進事業	公園緑地課	○	ガーデニングサークルへの補助金交付を行うことで、サークルの自主的、自立的活動を促進させることができた。
花街道推進事業	公園緑地課	○	湖岸緑地にコスモス、スイセンの植栽が市民との協働により実施できた。
緑化推進事業	公園緑地課	○	緑化フェアを開催したほか、宿場まつりや環境イベントでの緑化啓発を実施した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	13-02-③
施策名	水辺空間の活用

施策の概要	
恵まれた水辺環境を、まちと市民生活のうおい資源・親水空間として整備し生かします。	

成果指標(単位)	平湖・柳平湖公園および狼川河川公園の供用開始面積(ha)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		0.8	0.8	0.8
実績値	0.1	0.8	0.8	

成果指標実績に対するコメント
平成26年度末に平湖・柳平湖公園は0.1haの追加供用を、狼川河川公園は0.6haの供用を開始した。

施策の達成度評価
平湖・柳平湖公園整備事業では、施設利用がしやすくなるよう北側ゾーンに駐車場を、西側ゾーンに休養施設を整備した。狼川河川公園整備事業では、河川区域を適切に管理しながら、有効に活用できるよう、広場、園路、便益施設を整備した。平成26年度をもって、両事業を完了し、供用開始を行うことができた。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
平湖・柳平湖公園整備事業	公園緑地課	○	平成26年度末に事業を完了し、供用開始した。
狼川河川公園整備事業	公園緑地課	○	平成26年度末に事業を完了し、供用開始した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	13-03-①
施策名	自然的・歴史的景観の保全と活用、都市景観の形成

<p>施策の概要</p> <p>琵琶湖や田園などの広がりのある自然や、宿場町の佇まいが残る旧街道の歴史的なまちなみなどの良好な景観を保全・活用するとともに、うるおい豊かで心地よさが感じられる市街地景観の形成を図り、良好な景観形成を推進します。</p>	
---	--

成果指標(単位)	市内および居住地周辺の景観に好感が持てると感じる市民の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	29.2	31.7	33.2
実績値	32.1	32.6	32.3	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、市内および居住地周辺の景観に好感が持てると感じる市民の割合は前年度より0.3%下がった。景観づくりに関する啓発に取り組んできた結果、地域の景観に対する注目度や評価に変化があったものと推測される。単年度で見ると目標値以上ではあるものの、調査年度により多少の増減がある。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>地域の景観に対する機運の醸成を図った結果、地元地権者を中心として草津市景観条例に基づく景観形成重点地区準備会が設立され、景観計画に定める景観形成重点地区の指定提案について検討された。また、屋外広告物については、国道1号線、京滋バイパスを中心に事業者への周知啓発を行うほか、優良な広告物を表彰することで、屋外広告物の適正化および景観意識の向上を図った。</p>
--

<p>評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方</p> <p>景観を生かしたまちづくり推進事業については、地域の景観資源の発見と認識をさらに深めることにより、地域の景観への愛着や取り組みの機運が高まるよう、市民等の主体的な景観づくり活動を引き続き支援する必要がある。</p>
---

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>
-------------------------------

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
景観を生かしたまちづくり推進事業	都市計画課	○	継続的に普及啓発を行った結果、景観に対する意識が高まり、景観形成重点地区準備会が設立された。 また、広域的な景観の取り組みとして、大津市と設置するびわこ大津草津景観推進協議会を、議会の議決を経て法定化した。
屋外広告物管理事務	都市計画課	○	事業者への集中的な周知啓発・指導を行うほか、ボランティア団体による違反広告物の簡易除却体制の充実、優良広告物の表彰により、良好な景観形成を図った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
風致地区審査事務	都市計画課
地域街なみ形成推進事業	都市計画課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。